

神奈川地区

- ◆開催日：平成 22 年 2 月 22 日（月）
- ◆場 所：神奈川地区センター
- ◆参加者：60 名



この地域は、J R 東神奈川駅、京浜急行仲木戸駅、神奈川新町駅、そして国道 15 号線などの幹線道路を擁する交通の要所であり、中央市場付近の比較的歴史のある地域と、コットンハーバー地区のような比較的新しく開発された地域とが混在しています。このため、当地域の課題は多岐に亘ることが予想され、特に、昼夜人口の差異が大きく、少子高齢化が進んでいることから挙げられる課題が予想されました。

当日は、区民協議会が準備した資料の他に、地区から課題のヒントとなりそうな項目が列挙されたプリントが配られ、活発な意見交換が始められました。

中でも、国道 15 号線上の横断歩道橋にエレベーターの設置を求める件や、京浜急行線の騒音の問題など、地域性の高い意見も見られました。しかし、緊急時における要援護高齢者に対する対応や無縁死、ごみの収集とカラス対策、犬猫等の糞害の問題など、他の地域でも共通の課題がここでも挙げられたことは、大いに検討に値するものと思われます。また、保育所や幼稚園の増設を望む声、地域の役員のなり手がなくなることからくる困りごと、その解決を目指しての、自治会町内会の統合を探る提案や、自治会町内会からの退会者の扱いに関する課題など、一口に善後策といってもなかなか難しい課題も挙げられました。

こうした中、旧来の区民協の活動をご存知の方から、区民協へのエールのようなご意見をいただいたのは大変ありがたく、地域の方々への P R の一助ともなったのではないかと思います。

総括として、10 以上の項目が課題として挙げられ、来期のテーマとして検討するに十分な意見交換ができたことは大きな収穫でした。

午後 3 時 30 分過ぎ、和やかな雰囲気の中散会し、「このような地域のつどいを 1 年に 1 回、開いてもよいのではないか」などのご意見を意見票にいただけて、大変ありがたく思いました。